

シグマ委員会

核データ専門部会核データ検索システムワー キンググループ47年度第1回会合議事録

日時：昭和47年5月25日（木） 13時30分～17時30分

場所：日本原子力研究所東海研究所 V.d.G建屋29号室

出席者：五十嵐 信一（原研） 加藤 和明

金 森 善 彦（原研） （高エネルギー研）

中 川 庸 雄（原研） 川 合 将 義（NAIG）

西 村 和 明（原研） 中 島 竜 三（法大）

更 田 豊 治 郎（原研） 八 谷 雅 典（三井造船）

オブザーバー 成 田 孟（原研）

議 事

1 前回議事録確認

訂正は次の通り

P.3 18行 NESTOR

P.3 下から3～2行 「プロット等のプロダクションはするが、データの比較等の評価作業にはタッチしない」は表現が必ずしも適切ではないので後述のように訂正する。

2 作業経過報告

NESTORの実験データと評価ずみデータとを重ね合わせてグラフ化するプログラムの作成が前年度から行なわれている。これに関連してKEDAK, UKNDLの処理プログラム作成作業の経過報告があった。

2-1 KEDAK(成田)

データの dictionary とリストをとるプログラムができた。

プロットするプログラムを含めて今年度中に処理プログラムを完成したい。

2-2 UKNDL(金森)

エネルギー分布と角度分布のプロットができる様になった。

各評価済みデータのプロットが可能になった後、ENDF/BとNESTORのデータをプロットするプログラムに各プログラムをつなぐ作業はプログラム担当者がそれぞれ担当する事とした。

4月21日に行なわれた核データ専門部会でNESTORに関して次のようなコメントがあった事が更田委員から報告された。

- a) 平均値の扱い方を考慮すること。(松延氏)
- b) NESTOR(NEUDADA)では points について resonance peak の所だけ別にリストとしてあるものがあって処理に困る。(飯島氏)
- c) データ修正プログラムを整備すること。
- d) CCDNはデータの使い捨てを希望している。入手したデータのすべてをNESTORに入れる事はやめ、データ処理プログラムの整備の方に重点をおくべきだ。(中島氏)など。

3 今年度作業の検討

前回会合で列挙した作業計画をもとに、作業の検討を行った。

3-1 NESTOR

a コメントの格納

特にCCDNから入手する多量のデータについてコメントを入れるかどうか問題である。CCDNから入手した日付をつけるとか、コメントリストとNESTORとの1対1の番号付をすとかが考えられる。コメントの扱いに関し次回に中川、五十嵐、金森の3委員が提案をすることとした。

b データのカードインプット

現在カードインプットを可能にするためのNESTORの修正を中川委員

が行っている。特に議論なし。

c 今までに入手したデータを入れる作業

2.でも記した通り，入手した全データをNESTORに格納し，検索を行う事に対して異論がでている。この点を議論した結果，次のように考えられた。データを処理するためには格納しなければならないという意味で格納が必要であり，かつ最初にくる作業であるが，格納自体が目的でないことは云うまでもない。

今までの入手したデータの処理については中川委員が検討し、次回に具
体案を提出する事にした。
担当下3.
修正コードについてはコメントの格納と同様ニ委員が検討し

* 今までNESTORに関してはかなりの議論が行なわれて来た。この辺でNESTORにからむ問題点を整理して当ワーキンググループの統一見解とする必要性が指摘された。五十嵐委員，更田委員，中川委員が案を作り，回覧して統一見解とする事にした。

3-2 Superposed Plotting

a ENDF/B, UKNDL, KEDAK, NESTORのプロットをするプログラム作成。

前年に続いて，90万円の予算，8月末日完成の予定でIBMに発注する事にする。

b 実際のプロット

o プログラムの使用例として1核種，2 quantityのプロットを行う。

o ワーキンググループの作業としてのプロット

前回の議事録 p.3，下から3~2行の表現(前述)は適切ではないので，検討の結果「プロット等のプロダクションを行い，その副産物としてのレビューワーク等も行う」とした。

今後入手する新しいデータと古いデータ間の違い等をプロットで示していくなどの作業を検討する。

評価ワーキンググループの中重核作業との関連においてO, Na, Fe, Ni, Cr, Taについての作業提案(五十嵐委員)があった。

3-3 データの現状を表示するシステムの作成

五十嵐委員と中川委員が検討する事とした。

3-4 X軸にエネルギー，Y軸に質量数あるいは原子番号，Z軸に (n, α)

断面積といった表示にデータをまとめることについて加藤委員より提案があった。

4 次 回

○ 7月6日頃行う。

○ 時間切れて今回出来なかったのでCOMFORDについての討論を先に行う。